

情報通信配線技術フォーラム 2004

情報配線技術・技能競技全国大会「情報ネットワーク施工」部門

「ビル内メタル成端」 メダリストのご紹介

金メダル 木村章選手 (日本コムシス株式会社)

先日はNPOの皆様及び関係者方々にお世話になり、ありがとうございました。又、大変栄誉な賞に選ばれ、光栄の至りです。突然、会社の上司から受賞の感想文を提出する様にと連絡が入り、戸惑っている幸いです。この、メタルビル成端の課題は、この10年位は実際に私の現場では、遠のいていた技術でした。NTTの工事施工方法も年々変化し、現在ではマニュアル通りに施工していれば誰でも若干の施工時間の相違はありますが、品質・性能を保つ施工方法になっています。反面、私が若い頃、先輩の方々から教わった職人技術を活かした工事が懐かしく思えるこのごろです。今回の審査基準になった、作業の正確さ、配線の美しさなどは、なかなかマニュアル通りでは出来ないところが有り、長年の現場でいろいろな施工環境で積み重ねた体験を活か、効率よく、美しく、お客様に確実な設備を提供する様に、先輩諸氏から学んだ記憶があります。現在では、正確な配線、ハンダ上げなどはミクロの世界で工業用ロボットが行っている作業ですが、私達の時代には、ハンドメイドで作り上げ、なおかつ厳しい出来方検査を受け、初めてひとつの製品としてお客様に使って頂きました。光通信主流の時代でも、既存の設備にはメタルの技術は不可欠な技術だと思います。いかに既設設備を活用し、お客様の求める通信サービスを提供出来るようこれからも努力していきたい幸いです。又、これから配線技術に携わる若い人達には、私達のメタル技術のノウハウを伝授して、新たなる情報通信時代に早く移行出来る様に指導していきたい幸いです。今回、競技会出場を支援して頂いた方々に改めて、御礼申し上げます。



銀メダル 林秀夫選手 (シーキューブ株式会社)

上司からビル内メタル成端に参加するから君を推薦したので、参加するよう打診を受け何も分からないまま参加する事に決めました。参加するにしても仕事が終わってからの練習も思うように出来ず、不安も手伝っての出場でしたが今まで養ってきた技術が認められるか心配しましたが、自分の技術を最大限に披露してのメダル、今後は若い人への技術指導また後輩への励みになることを願い、自分も今まで以上に技術を磨き頑張りますのでよろしくお願い致します。



銅メダル 坂元義宏選手 (株式会社コムチュア)

まず、大会の大きさに感動しました。関係された方々の熱意、努力に大変感謝します。結果が銅メダルに終わったのは少し残念でしたが、今までやってきた事が無駄ではなかったと感じました。

